

第25回 箕面市地域公共交通活性化協議会 会議録

1. 日時

平成26年6月26日（木） 午前10時00分～午前11時00分

2. 場所

箕面市役所 本館3階 委員会室

3. 出席者

(会 長)

・箕面市副市長 伊藤哲夫

(副会長)

・箕面市地域創造部長 広瀬幸平

(監 事)

・街づくり支援センターみのお 清田栄紀
・箕面商工会議所総括参与 松出末生

(委 員)

・大阪大学大学院工学研究科助教 猪井博登
・阪急電鉄株式会社都市交通事業本部都市交通計画部部长 庄健介
(代理出席) 都市交通計画部課長補佐 三神浩平
・阪急バス株式会社取締役自動車事業部長 河崎浩一
(代理出席) 自動車事業部副部长兼営業計画課長 野津俊明
・阪急バス労働組合副執行委員長 越智啓伸
・みのおの交通を考える会 永田よう子
・粟生第二住宅自治会会長 佐藤大典
・自転車道ネットワーク公募市民 松木亮
・大阪船場繊維卸商団地協同組合専務理事 工藤寛士
(代理出席) 総務部長 寺本正満
・株式会社ジェット統括本部長 妹尾一男
・株式会社ビバーレコトビバーワールド 箕面船場統括マネージャー 米津秀春
・学校法人大阪青山学園事務部経理課地域活動支援室課長 福田貴夫
(代理出席) 事務局課長補佐 蔵田久正
・国土交通省近畿運輸局大阪運輸支局首席運輸企画専門官 (総務企画) 長谷潤
・国土交通省近畿運輸局大阪運輸支局首席運輸企画専門官 (輸送) 湯川義彦
・大阪府都市整備部交通道路室道路整備課参事 松江琢也
・箕面市みどりまちづくり部長 中井浩己
・大阪府箕面警察署交通課長 主谷芳雄
・箕面市健康福祉部長 小野啓輔
・国土交通省近畿運輸局自動車交通部旅客第一課長 西川孝秀 (オプザバーバー)
(代理出席) 旅客第一課専門官 金澤重之

(欠 席)

- ・愛媛大学大学院理工学研究科教授 松村暢彦
- ・一般社団法人大阪タクシー協会常務理事 井田信雄
- ・分科会の副分科会長 井上整
- ・東急不動産 SC マネジメント株式会社みのおキューズモール総支配人 友金聡
- ・有限会社箕面自動車教習所取締役総務部長 桐村敏昭
- ・国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所管理第二課長 竹田佳宏
- ・大阪府池田土木事務所参事兼維持管理課長 錦織慎
- ・箕面市市長政策室長 稲野公一
- ・箕面市子ども未来創造局長 大橋修二
- ・箕面市地域創造部鉄道延伸・まちづくり政策統括監 柿谷武志
- ・国土交通省近畿運輸局企画観光部交通企画課長 加納陽之助 (オブザーバー)

以上、委員 31 名のうち 21 名出席、オブザーバー 2 名のうち 1 名出席。

4. 議 題

- (1) 規約の改正について
- (2) 平成 25 年度事業報告及び収支決算について
- (3) 本格運行、実証運行の状況について
- (4) その他

5. 議事要旨

- (1) 規約の改正について

【原案どおり承認する】

【意見・質疑応答は次のとおり。】

○特になし

- (2) 平成 25 年度事業報告及び収支決算について

【事務局より事業報告、収支決算について説明】

【監事より監査報告】

【原案どおり承認する】

【意見・質疑応答は次のとおり。】

○雑入のバス車内電子看板使用貸借料の内容について、広告の件数や 1 社あたりの広告料について、もう少し詳細の説明を願います。

→バス車内電子看板使用貸借料については、バス車内の設置場所使用料として、広告収入の金額とは関係なく、株式会社ケイ・オプティコムから年間 252,000 円を支払ってもらっており、広告収入については、株式会社ケイ・オプティコムの収入となっております。

- (3) 本格運行、実証運行の状況について

【意見・質疑応答は次のとおり。】

○遅延対策として、青ルートのルート変更を行っているが、山麓線ルートの利用者が増加した要因等を今後、調査してください。

→今後、データを収集し、路線バスの影響を調査します。また、赤ルートの利用者が青ルートに移行した可能性等も考えられるので、あわせて調査していく。

○平日1日あたりの運行経費が5月の改正前より改正後の方が高くなっているのはなぜですか。

→消費税率の改正や燃料費の高騰、運転手の人件費（単価の上昇）によるものです。

(4) その他

【事務局より今後のスケジュールについて説明】

【意見・質疑応答は次のとおり。】

○休日運行の利用者数の考え方を整理する必要があるのではないか。

○休日の実証運行の検証をするにあたり、実証運行の周知の仕方も含めもっと議論する必要があるのではないか。

→市民部会等で十分な議論を進めていきたい。また自治会等への積極的な働きかけを行っていきます。

・その他

○寄附制度について検討してもらいたい。

→これまでも検討しており、箕面市のふるさと寄附金等の活用などを引き続き、検討していく。

○交通政策基本法にもあるように、まちづくりの観点から電鉄、タクシー事業者等と観光も含めた交通のあり方を検討すべきではないか。

→交通を観光という観点で検討することも重要ではありますが、協議会とは別に検討はしていきたいと思います。今年度においては、休日の実証運行の方向性に重点をおいて協議はしていきたいと思います。

以上